

軽い工芸品でも守れる特別仕様の免震装置に感動



大阪府大阪市
株式会社 サンセイテクノス
代表取締役社長 浦野 英幸様

当社はTHK製品を扱う電気商社です。従って、お客様に製品を売るには自身で製品を理解していなければなりません。今回文化財保存用に収集している陶磁器等の伝統工芸品を新収蔵庫に保存するにあたり、大地震がきても作品を守れるようTHK製の免震装置を採用しました。

収蔵庫にはたくさんの陶磁器等を展示保存しているのですが、作品は軽いものから重いものまで様々です。軽いものは大きな揺れだと倒れるというより飛んでしまうので、もちろん普通の免震装置では対応できません。THKさんの方でも、工芸品等の軽いものを載せる前提で免震装置を作っていなかったと思いますので、試行錯誤の繰り返しでした。最終的に作品1つに免震装置1台というやり方では上手くいかないという結論にたどり着き、数台を連結して動く方式にしたことで、重さの異なる工芸品を等しく守れる免震システムが完成しました。

私は、東日本大震災以降、美術品や工芸品を販売し、収集されたりしている皆さんから、大地震の対策として作品を展示せず、箱に入れ仕舞っていることが多いと聞き、心を痛めていました。人が見て楽しむべき工芸品を災害に備えるため、飾らず仕舞いこむのはとても残念ですので、当社の収蔵庫が免震装置の効果を検証する場となり、興味を持つ方に実際の状況をご覧いただき「免震装置を付ければ飾っても大丈夫」と一人でも多くの方に感じていただければ、大変喜ばしいことだと思っています。



免震装置を施した展示収蔵庫